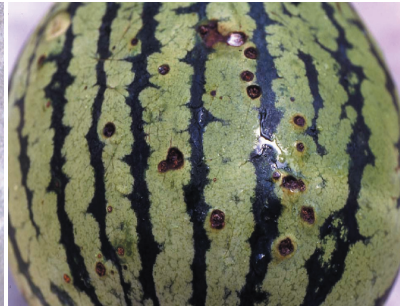


ウリ科野菜果実汚斑細菌病

(本文 1 ～ 31 ページ参照)



①スイカ果実での典型的な症状
亀裂を伴う大型汚斑



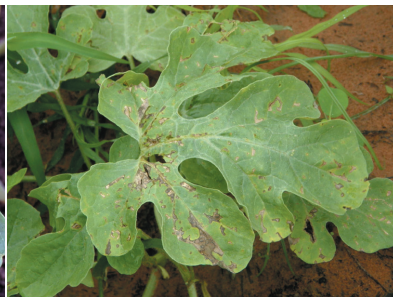
②スイカ果実での斑点型病斑
周辺部がやや隆起し、内部が壊死



③スイカ茎での水浸状病斑



④スイカ接ぎ木苗での腐敗症状
ユウガオ台木に接いで養生後の腐敗症状



⑤スイカ葉での大型病斑



⑥果実汚斑細菌病が発生している圃場(タイ国)
圃場内の所々で発病し、その部分がやや黄色く見える



⑦トウガン苗床での発病様相
子葉上に大型の水浸状壊死病斑



⑧トウガン本葉上の病斑



⑨メロン果実での水浸状病斑と陥没型病斑



⑩メロン果実上の病斑からの細菌泥漏出



⑪メロン本葉での大型壊死病斑

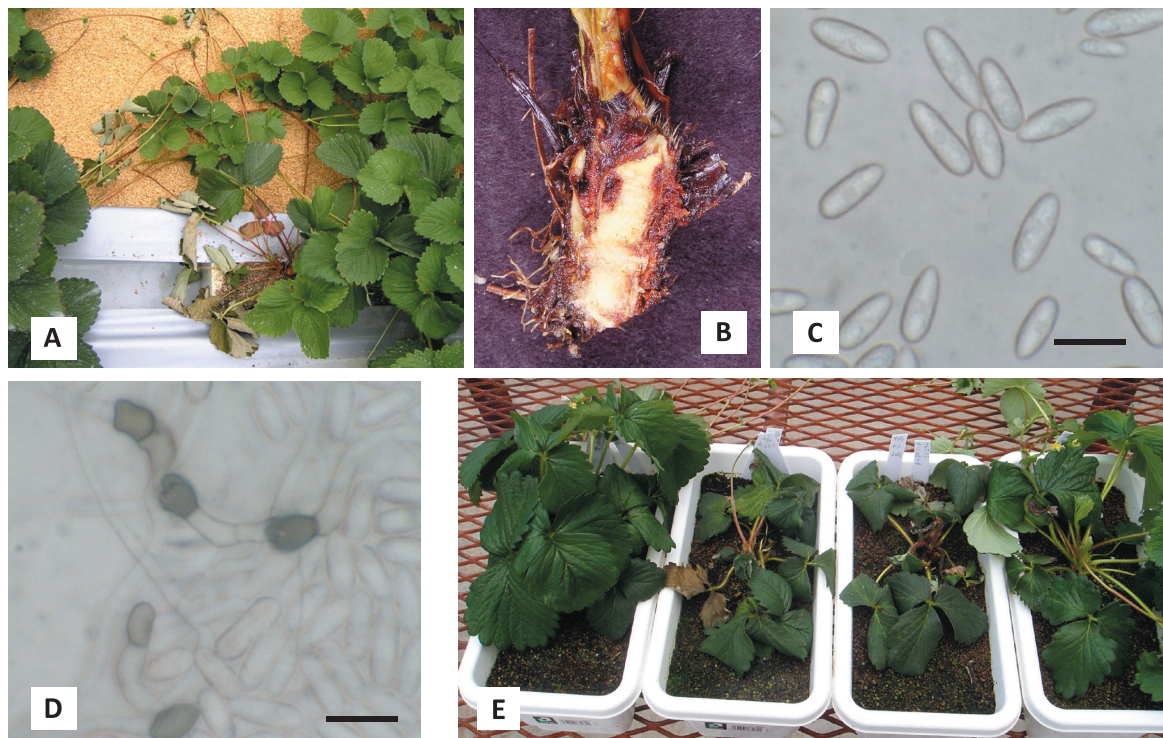


⑫メロン茎での壊死病斑-後期

①⑦⑧：小木曾秀紀氏原図，⑥：加来久敏氏原図，⑨～⑪：小河原孝司氏原図，②～⑤⑫白川 隆氏原図

北海道で発生した *Colletotrichum acutatum* による 萎凋性のイチゴ炭疽病

(本文 40 ページ参照)

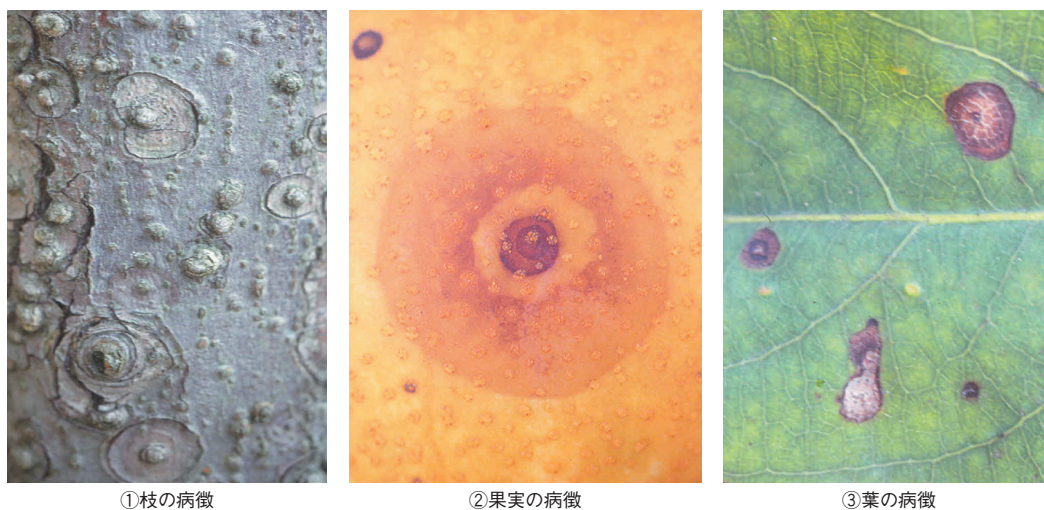


Colletotrichum acutatum による萎凋性のイチゴ炭疽病の病徴と病原菌

- A: 採苗圃場で発生したイチゴ（品種：けんたろう）の萎凋・枯死症状 B: 発病株の褐変したクラウン部（切断面）
 C: *C. acutatum* K11 菌株の分生子 スケールバー：10 μm D: *C. acutatum* K11 菌株の付着器 スケールバー：10 μm
 E: 接種により再現された病徴(接種 4 週間後、品種：けんたろう) 左から無接種(滅菌水噴霧), *C. acutatum* K11 菌株, K21 菌株, A-3 菌株
 A: 栢森美如氏原図, B ~ E: 三澤知央氏原図

枝病斑連年削り取り処理と殺菌剤散布が ナシ輪紋病の枝病斑発生に及ぼす影響

(本文 51 ページ参照)



① 枝の病徴

② 果実の病徴

③ 葉の病徴

新田浩通氏原図